



会長 小川 満
副会長 篠原 康史
幹事 伊藤 敦範
副幹事 松本 健司
会長エレクト 辻 啓明
編集: 上間 研 篠原 康史 川島 俊郎
佐藤 まどか 下郡山 永一 戸山 顕一

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30
例会場 レンブラントホテル海老名
事務局 海老名プライムタワー10階
海老名市中央 2-9-50
TEL: 046(233)5122
FAX: 046-233-3322
E-mail: keyakirc@alto.ocn.ne.jp

第 1205回 例会 2022 年 (令和 4年) 12月01日 (木)

本日の例会

年次総会 小川会長

12月の予定

12月8日 卓話 会員増強委員会

卓話者: 加藤 伸一 会員 下郡山 永一 会員
テーマ: 「他クラブにメイクアップをした経験語る」

12月15日 クリスマス夜間例会

前回の例会 第1204回

クラブ研修委員会 小林会員

卓話 ローターリーについて第2弾

例会 第1204回 ビジッター・ゲスト

ビジッター: 綾瀬RC 齊藤 敬訓様

会長挨拶

みなさん、こんにちは。先日の綾瀬春日との合同例会、多数の方にご出席いただきありがとうございました。他のクラブと交流するということは、とても刺激になるかなと思いましたが、例会の緊張感と色んな情報交換ができるとても有意義な時間だったかなと思います。個人的な意見ですけども、また他のクラブとも交流できたらなと思いましたが、それとあと会長幹事会の方で、グループラインで連絡がありました。神戸の方で国際ロータリー研究会が行われていて、RI会長が来てくれてAG座間RCの樋田さんが参加しています。毎年RIの会長はロータリー研究会で日本に



来て話を聞けるということです。生で会長の話を聞いて、メイクアップにもなるということで本当にいい機会だなと思いました。今日はクラブ研修委員の小林さんの卓話ということで大ベテランでクラブにとって指針となる大事な話が聞けると思うのでよろしくお願ひいたします。

卓話 ローターリーについて 第2弾

クラブ研修委員会 小林会員

昨日のワールドカップサッカーの試合見ながら、奥さんと飯島くんが泣いてるだろうなと思っていました。試合素晴らしかったですね。先ほど小川会長からロータリー研究会についてのお話がありました。

いい機会だと思うので、加藤さんからロータリー研究会についてが話があるのでよろしくお願ひします。

クラブ研修委員 加藤会員

ロータリー研究会は、東京と神戸で各年で行われ、RI会長が毎年来られます。Gがつくメンバーが呼ばれます。ガバナー、ガバナー経験者、ガバナー補佐、ガバナー補佐経験者と呼ばれます。私は、神戸は遠いので2回とも東京で参加しました。3日ないし4日間で行われます。毎年ロータリー研究会参加案内が届きます。参加希望の方は、スケジュールの都合が合えば、一緒に参加しますので言ってください。



会員数	出席数	出席率
36名	26名	72.22%

みなさん、手元に資料がありますので、参考にしてください。
ロータリーの手続要覧は3年に一度発行されています。ロータリーの「手続要覧」の目的は、ロータリーのリーダーの役割と関連のある定款・細則とその他の規定文書を提供することです。入会時に全てを読むことはしていませんが、入会して、一読すると勉強になります。この手続要覧に基づいてクラブの定礎、出席規定・会員身分の存続・クラブ細則が作られています。時間のある時に読んでおくといいと思います。

ロータリー五大奉仕の確認

1. **クラブ奉仕**:クラブの機能を充実させるために会員が取るべき行動
2. **職業奉仕**:事業及び専門職務の道徳的水準を高めあらゆる職業に携わる中で奉仕の理念と実践していく目的を持つもの
3. **奉仕**:クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高める事も目的とする。
4. **国際奉仕**:書物や通信を通じて他国の人々を助ける事を目的とし、他国の人々とその習慣・功績・願い・問題に対する認識を培う。
5. **青少年奉仕**:指導力養成活動、社会奉仕プロジェクト及び国際奉仕プロジェクトへの参加。そして、青少年ならびに若者によって好ましい変化がもたらされる事を認識するものである。

クラブ奉仕

22年間入会してから、何年か立って幹事を経験して、会長をやらせていただきました。理事を経験する上で見えてくることがあります。この理事会の審議を通じて全ての例会が行われ活動が決まります。会員それぞれ年によっては自分が思ったように活動が出来ない年があったりします。ですが、できるだけ理事を経験してもらいたいと思っています。

助け合いの精神を忘れずに、出れない時があると思います。でも、ロータリアンとして食事を無駄にしてはいけません。出席は期日までに連絡をお願いします。大人同士助け合いながらルールを守り、出席報告してをしていただきたいと思います。

会員規定を再確認しよう！

会長をやって指導をしてみて、色々見えてきたものがあります。ロータリーの仲間は価値観の共通性があると思います。入る、入らないを考え、入ると決断して、それなりの寄付をした人の集まり。他の人より志を高く持って、これをみんなに教えてあげたいな、自分にできることは何かと考え、そういう仲間と何かできると楽しい。同じ志、価値観を持った仲間というクラブ、いい活動が出来るように、

助け合い精神を忘れずに仲間ひとりひとりを大切にしていきたいと思います。今クラブで何をしたいか？アンケートを作成しています。人数が集まったらできることもたくさんあります。みんなで作る例会、みんなで活動していこう。



ロータリアンであることの認識 誇りを持つとう！

茨城に住んでいるお義母さんは僕がロータリーに入っていることをとても喜んでいました。お義母さんは石屋さんなどと付き合いがありまして、茨城の地元でロータリーに入っているのは、弁護士や石屋さんみたいな地元で地位の高い人ばかりだったからです。ロータリアンであることに誇りを持ちましょう。会員は地位、名誉を与えられた選ばれた人材である認識をしてほしい。(ステイタス)

意識の再確認

海老名で生まれ育ったわけではないけど、33年間社員を抱え育てて、会社をやらしてもらって、少しでも地域に恩返し出来たらと思っています。

ロータリーはいろんな事業をしてる仲間が在籍し仲間が集まって、価値観が一緒だから楽しい。楽しい面白いっていうのは、志が一緒の仲間だからロータリアンである位置(ステイタス)を高めることはできます。ロータリーってすげえなっと思えるようなクラブにして、みんなでやりたいことを話し合えるようになって楽しい。ロータリーには卒業はありません。

選ばれた人の中で名刺交換するのは、やっぱり違うと思います。

ここで出会えた人は仲間です。死ぬまで友です。

せっかく知り合えたのだから、手を差し伸べてやろうよ。俺にも手伝えることがあるか？って。

海老名檜RCに入ったから、会える人がいます。ロータリー仲間を大切にしよう。

今日の例会場

